

バイオメディカル用小型可視レーザー

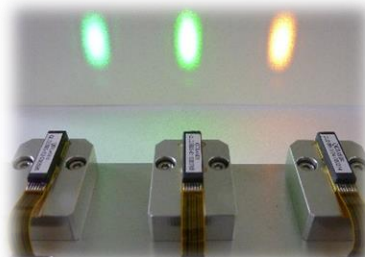
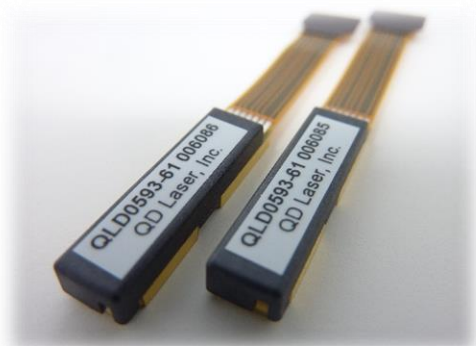
532 nm, 561 nm, 594 nm

小型で高い光出力安定性を実現した単一波長可視レーザー

- 単一波長かつ高い光出力安定性で、測定対象の検出感度向上に貢献
- 小型パッケージで1.5 Wの低消費電力を実現。装置の小型化に最適
- ドライバオプションによるプラグアンドプレイ化が可能
- 波長488, 552, 588 nm開発中

適用例

- バイオメディカル検査装置
 - ・ フローサイトメータ
 - ・ セルソータ
 - ・ レーザ顕微鏡
- ラマン分光
- その他分光応用



特長

- DFBレーザーと波長変換素子を組み合わせた当社独自の単一波長可視レーザー
- 当社独自の小型パッケージ：22 x 5.6 x t3.8 mm (<0.5 cc)
- 高い光出力安定性：<2 %
- 低消費電力：<1.5 W
- CW, パルス駆動ドライバ(オプション)によるプラグアンドプレイ化
- ファイバ出力タイプ, CWDドライバ内蔵BOXも対応可能

主な仕様

- 波長：532, 561, 594 nm (488, 552, 588 nm開発中)
- 光出力：5/20/30/50 mW



主なラインナップ(小型可視レーザー)*

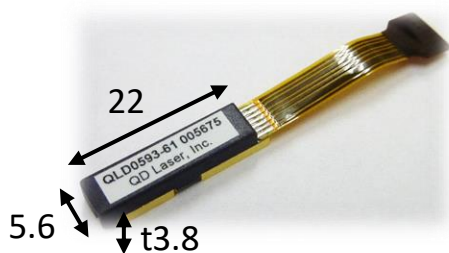
品名	波長 (nm)	光出力 (mW)
QLD0593-3220 QLD0593-3230	532	20 30
QLD0593-6120 QLD0593-6130 QLD0593-6150	561	20 30 50
QLD0593-9405 QLD0593-9420	594	5 20

主なラインナップ(CWドライバ内蔵BOX)*

品名	波長 (nm)	光出力 (mW)
QC4D0593-3220	532	20
QC4D0593-6120	561	20
QC4D0593-9420	594	20

プロダクトファミリー

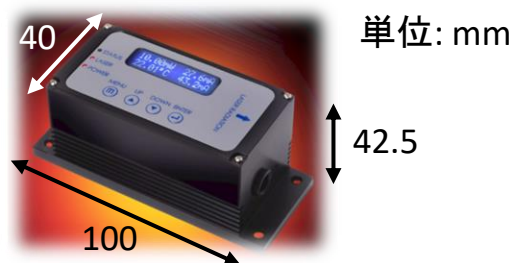
小型可視レーザー



ファイバ出力タイプ



CWドライバ内蔵BOX



ピコ秒パルス用ドライバ



*その他の仕様、オプションについてはお問い合わせください。

